



RI 会長/李 東健
ガバナー/片山 主水
会長/熊谷多津旺
幹事/山口 直彦
クラブ情報委員長/尾本 和弘

[名古屋東南ロータリークラブ]
承認/1969年3月12日
事務局/名古屋マリオットアソシアホテル
〒450-6002 名古屋市中村区名駅1丁目1番4号
名古屋マリオットアソシアホテル 2203号
TEL.052-583-0010 FAX.052-583-0009



1945 回例会

2008年10月22日(水) 晴 第16回

斉唱 「四つのテスト」

出席 会員 95 名 出席 52 名

出席計算人数 89 名

出席率 58.43% 前々回修正出席率 77.78%

ビジター

宮津 RC 稲葉 洋一君

新世代委員会 ローターアクト副委員長

名古屋瑞穂 RC 高須 洋志君

インターアクト委員会 豊川 RC 内藤 雄功君

西名古屋分区大会実行委員長

名古屋瑞穂 RC 増田 盛英君

西名古屋分区大会実行委員会

名古屋瑞穂 RC 渡辺喜代彦君

会長あいさつ

(会長 熊谷多津旺君)



1か月に1冊も本を読まない人(漫画・雑誌は除く)の比率が50%ぐらいなのだそうです。秋の夜長に読書でもすればと思っているのですが、私もその中の一人かもしれません。時間がないということもありますが、最近では年齢のせいかな小さな字が見にくくなっております。70代

のかたでは読まない比率が65%。60代が55%。40代は45%。若い人ほど読んでるんだなと思いました。

電車に乗っている間に本を読んでいるかたが随分いらっしゃると思うんですが、我々以上の年齢のかたは電車で通うということが以前より少なくなっていると思います。例えば退職されたりして電車に乗る機会が少ないと、本を読む機会も時間も少なくなるのかと思います。

この秋は皆さんできるだけ本を読みましょう。私も大きな字の本を三省堂さんに紹介していただいて読みたいなど思っております。

幹事報告

(幹事 山口 直彦君)

1. 本日13時45分から17階の「パーゴラ」で、40周年特別委員会を開催します。
2. 1946回例会は外部卓話として、在日アメリカ商工

会議所のマイケル・ウィーニックさんの卓話を予定しております。会場は17階の「コスモス」です。

ニコボックス

* RI2760 地区新世代委員会および西名古屋分区大会実行委員会をお迎えして

有田 二郎君	伴 禎夫君	浜崎 明君
橋爪 務君	平松 育夫君	石丸 洋君
伊藤 秀雄君	伊藤 護君	伊東與有三君
岩崎 誠二君	兼子 誠吉君	川田美代子さん
鬼頭 弘君	小玉 秀男君	近藤 信之君
熊谷多津旺君	久野 博淳君	牧野 弘明君
宮田 隆夫君	長次 修君	南雲和江さん
生井 俊夫君	野村 延彦君	尾本 和弘君
大西 弘高君	坂本 裕孝君	清水 利男君
鋤柄 喜彦君	住田 和海君	社本 信彦君
竹澤直美さん	玉木 大介君	宇田川一昭君
山口 直彦君	山原 武君	吉田 尚美君
吉水 正溥君	鈴木 誠吉君	奥出真紀夫君
彦坂紀都さん	後藤 二郎君	

* 地区新世代委員会の高須氏と共に参加させていただきます。

豊川RC 内藤 雄功君

* 孫娘誕生祝い

吉田 尚美君

* 牧野さん、先日はありがとうございました。

社本 信彦君

* 長次さん、ありがとうございます。今年も宜しくお願

いします。山口 直彦君

* 明日大腸内視鏡検査で昼食抜きです。野村 延彦君

* 各務さん、先週の職場例会では大変お世話になりました。感謝申し上げます。玉木 大介君

本日合計 70,000円 累計 793,110円

委員会報告

●クラブ奉仕委員会(吉水 正溥君)

趣味の会アンケート集計の結果、12の会が発足しました。11月5日の11時から会長、副会長に集まっていたきどういう形で進めるか決めたいと思います。予算については一つの会に1万円です。集計で発足条件の5

行事のご案内

11月5日(水)はクラブフォーラム
担当:ロータリー財団委員会です

名に足らなかった会も申し出ていただいでぜひ作っていただきたいと思ひます。

分区大会PR

●西名古屋分区 大会実行委員長 増田 盛英君



2009年2月19日(木)。ヒルトン名古屋で西名古屋分区大会を開催します。登録料は1名1万5,000円です。大会のテーマ「見よロータリーを」は新人研修を通じて各クラブを超えたロータリー活動の価値を見出そうということです。「聞こう地球のささやきを」は、講演会の講師に櫻井よしこさんをお招きし、いろいろな分野で起きている地球上の問題に関心を持つとうということです。最後に「感じよう友情を」。懇親会を通じて出合いを増やし、ロータリーの友情を高めようということです。

第1部は新人会員研修セミナー。12時30分から登録を開始します。2005年7月1日以降の入会者を対象にして、12グループに分けて行きます。回答者には西名古屋分区出身の委員長さんになっていただきます。東南RCからは熊谷会長に回答者になっていただき、12グループに分かれて、各クラブの幹事さんにチームリーダーとして司会進行をしていただきます。

第2部は式典です。15時から登録受付、15時30分開始。

第3部はジャーナリストの櫻井よしこさんの講演「日本よ強き国となれ」です。櫻井よしこさんの講演は、会員関係者のかたは無料でご参加いただけますので幹事さんに申し出てください。第4部は会員のみ懇親会です。新人会員研修でのグループのままテーブルを囲み、そこに回答者、チームリーダー、会長さんが入る形になります。

地区新世代卓話訪問

●地区新世代委員会 ローターアクト委員会 副委員長 高須 洋志君



RIが持っているプログラムは、実に多岐にわたっており、これをすべて理解するのは難しいことです。大きく分けると、水の保全、飢餓の救済、貧困、識字率の向上等のプログラム、もう一つの柱が「新世代の育成」というプログラムです。

新世代の活動は分かりにくいものですが、我々はローターアクトを提唱しておりますので比較的簡単です。しかし、インターもローターもライラも参加していないクラブは、新世代を育成するといつてもどう取り組んでいいのかわからないわけです。

理解されにくい理由は、ある行動に対しての結果が見えにくいということがあります。例えば、ポリオプラスとか、水が不足するから井戸を掘るといふのは結果がすぐ目に見えますが、青少年の育成はすぐ結果がわかりません。

また、我々は経営者の集まりですので、ある行動に対してど費用対効果の観点で見ると習慣があります。この費用対効果で見るとという経営的なもの見方と奉仕は対極にあり、奉仕は費用をこれだけかけたからこれだけの成果があるべきだという視点で見るとは誤りです。具体的な例として、緒方貞子さんは米山の奨学生です。これはかつて投資し育成をした若者が次の世代として育った例です。この奉仕事業は次世代に対する投資であり、次世代がどう育ってくれるかということに対するロータリア

ンの期待です。費用対効果という観点と奉仕は全く違うものであるということをご理解いただきたいと思ひます。

次はRIが推奨している青少年育成のプログラムです。インターアクト、ローターアクト、ライラ、そのほかにも奨学生の制度があります。奨学生の制度は財団が進めている国際財団奨学生と、青少年交換と、米山奨学生があります。RIの財団が進める国際奨学生は日本から海外へ約1年派遣する事業です。米山奨学生は逆に海外の留学生を日本が受ける制度で相互補完的な関係にあります。その中間的な奨学生の制度としては青少年交換という仕組みがありますが、これは相互に行ったり来たりします。もう一つ、GSEという財団の事業もあります。これはグループ・スタディ・エクステンジといひまして、今年の11月に東南RCさんも参加していただいで、GSEのメンバーを受け入れる予定になっています。25歳以上40歳くらいまでのロータリーと関係のない、専門職を持っておられるかたを受け入れます。

新世代のプログラムは、RIが提唱するプログラムとかなり絡んでおります。ポリオプラスは子どもたちが病気になるように、子どもたちが後遺症を引きずったりしないようにと取り組んでいるわけですが、広い意味で青少年育成になります。飢餓も貧困も、やはりそういう意味合いがあります。

インターアクトは高校生を対象にしております。学校と提携し、学生を対象にしてよき社会人、国際人となるためのプログラムを組むわけです。愛知県内に、インターアクトは15クラブあります。ローターアクトは、この地区内に9クラブあり、事業を企画してほかのクラブを呼んだり、他地域へ行って情報交換を行うなどの活動しております。年齢は18歳から30歳まで、ちょうどこれから社会へ出ていく、中堅どころになっていく青少年に社会人としての指導力をつけてもらうプログラムです。ライラは、ロータリーと関係のない14歳から18歳の層と、19歳から30歳までの層に参加していただいで、指導力を養成するプログラム実施するというものです。通常1泊2日でライラ・セミナーという形で研修を行います。指導力を養成するプログラムということで、ここ何年かライラの委員会にまかせるような格好でしたが、本来はロータリアンがテーマを与えたり指導したりすることが非常に強く要求されるプログラムです。ライラに参加される場合は、彼らがどんな活動するのか見届け、具体的なアドバイスをして指導していただきたいと思ひしております。インターもローターもライラもロータリアンが提唱した活動です。生み出した組織なり活動なりの意義を正しく理解していただきたいと思ひます。



クラブバナー贈呈
宮津RC 稲葉 洋一君